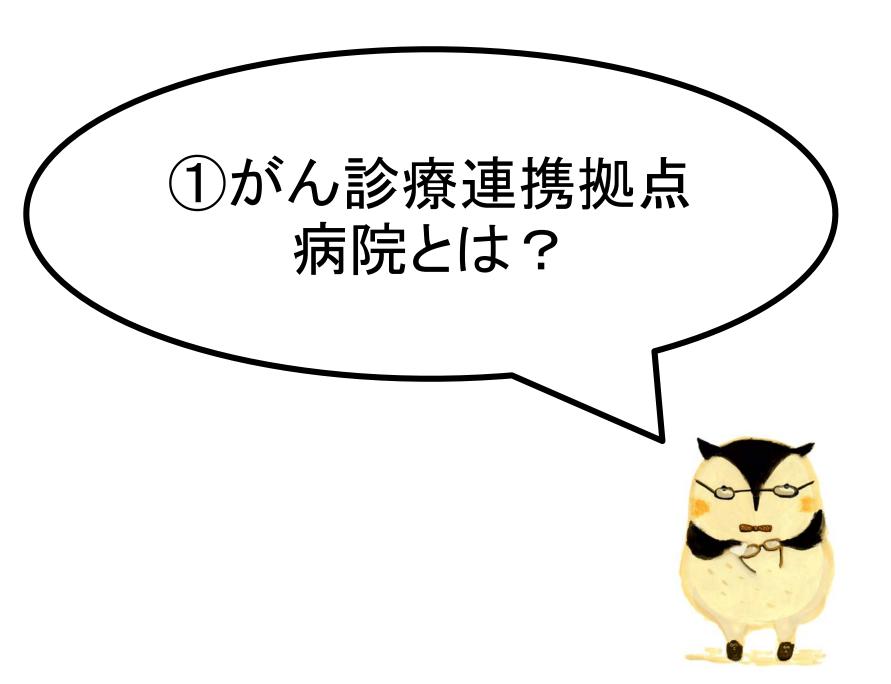
がん患者が直面する課題

~がん相談支援センターに寄せられた相談から~

2015年1月25日(日) 千葉大学医学部附属病院 がん相談支援センター ソーシャルワーカー 笠井亜紀

本日の内容

- ①がん診療連携拠点病院とは
- ②がん相談支援センターについて
- ③よくある相談の例
- ④がん患者が直面する課題



がん診療連携拠点病院の役割



居住する地域にかかわらず等しく そのがんの状態に応じた適切な がん医療を受けることができるよ う、

国の基準を満たした病院が、 がん診療連携拠点病院として指定 を受けています。

千葉県 がん診療連携拠点病院

独立行政法人国立がん研究センター東病院(柏市) 千葉県がんセンター(千葉市) 独立行政法人国立病院機構千葉医療センター(千葉市) 千葉大学医学部附属病院 (千葉市) 船橋市立医療センター (船橋市) 東京歯科大学市川総合病院 (市川市) 順天堂大学医学部附属浦安病院 (浦安市) 東京慈恵会医科大学附属柏病院 (柏市) 国保松戸市立病院 (松戸市) 成田赤十字病院 (成田市) 総合病院国保旭中央病院 (旭市) 医療法人鉄蕉会亀田総合病院 (鴨川市) 国保直営総合病院君津中央病院(木更津市) 独立行政法人労働者健康福祉機構千葉労災病院 (市原市)



がん相談支援センターとは

各がん診療連携拠点病院に設置され、

院内外の患者さんやご家族からの 相談に応じています。

利用方法や配置スタッフは各病院に よって異なります。

千葉大学医学部附属病院の がん相談支援センターについて



千葉大学医学部附属病院は、平成22年にがん診療 連携拠点病院の指定を受けました。 【受付時間】

月曜日~金曜日(祝日は除く)

9:30~16:30

【受付方法】

まずはじめにお電話下さい。

(直通電話:043-226-2698)

面談をご希望の方も、事前に面談予約を取って頂けるとスムーズです。

がん患者や家族の医療と福祉に 関する相談を専門の相談員 (看護師、ソーシャルワーカー)が 受けています。 院内には、がんに関する専門的な知識や技術をもった看護師もおり、協力しながら相談に応じています。



ソーシャルワーカーとは?

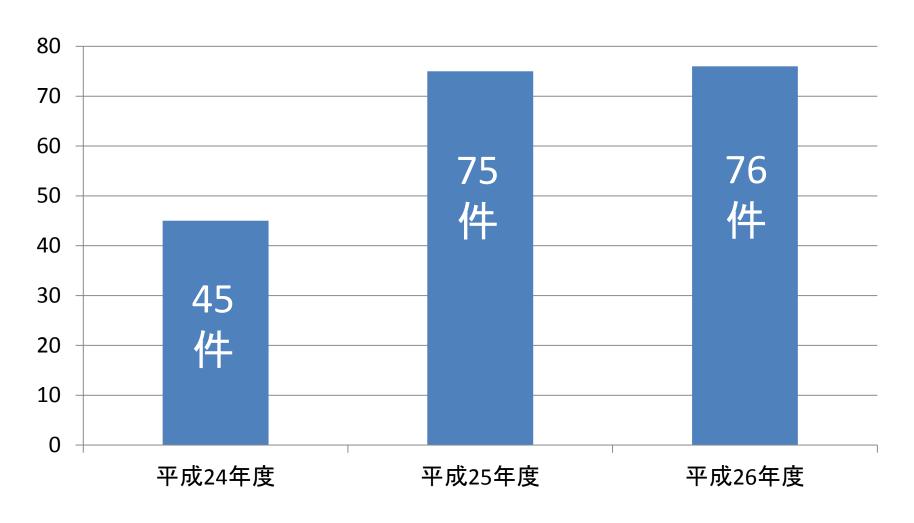
身体上、精神上、または環境上の 理由で生活することが難しい方の 相談に応じ、その人らしい生活が 送れるように、サポートしています。

例えば、

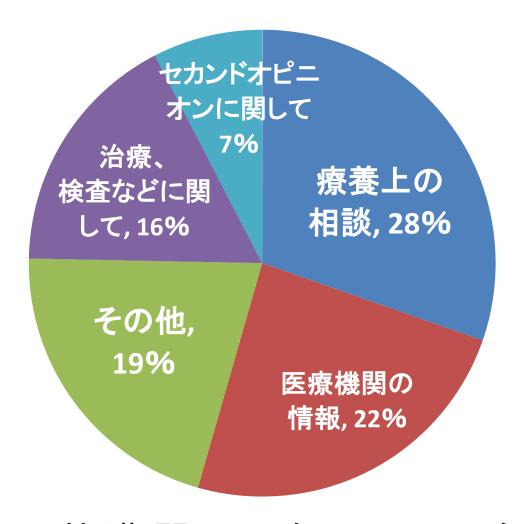
- 自宅での療養や介護が不安
- 利用できる医療福祉制度について知りたい
- 医療費のことが心配 など



相談件数の推移



がん相談支援センターに寄せられた 相談内容と割合



※計136件(期間:2013年9月~2014年8月)



4がん患者が直面する課題について



治療に関すること

- 検査、治療に対する不安、ストレス
- 再発の不安
- 病名を告知された時のショック
- 副作用や痛みのつらさ
- 治療やかかりつけ医の選択について
- セカンドオピニオンの受診
- 病院のスタッフと上手く話が出来ない

など

生活に関すること

- 体力の低下
- 子育てが思うように出来ない
- 介護する人がいない
- 家族関係の変化
- 治療費の負担
- 仕事の継続
- 就労の問題

など



がん相談支援センターを ご活用下さい

「相談したいことがあるけど、かかりつけの病院に相談部門がない」 「自分の病院には相談しにくい」 など

困ったことがあれば、まずはがん相談 支援センターへご相談下さい。

困ったらまず相談を

- 千葉大学病院にかかっている方でなくても大丈夫です。
- 患者さん、ご家族からの相談どちらでも構いません。



困ったらまずは相談を

- 匿名での相談や、他院へ通院/ 入院中の方からの相談にも応じて います。
- まずはお話を伺い、一緒に考える場として活用いただけたらと思います。

困ったらまずは相談を

「病院で生活のことまで・・・」そう思わずに、まずは病院内の相談 部門を探してみましょう。



補足

- がんの基礎知識やお近くの病院など、 国立がん研究センターが発信している ホームページ「がん情報サービス」でも 調べることが出来ます。
- 当院のがん相談支援センターにも資料 が置いてありますので、是非ご活用 下さい。



ご清聴 ありがとうございました。









